2023 年 8 月 25 日

国際理事　各位
複合地区ガバナー協議会議長　各位
地区ガバナー　各位
複合地区および地区 GAT コーディネーター　各位
リジョンおよびゾーン・チェアパーソン　各位
クラブ会長　各位

先のボストン国際大会で、世界中で高まる支援のニーズにさらに応えていくため、ライオンズクラブ国際協会は 2027 年 7 月 1 日までに世界中の会員 150 万人を達成するための取り組みであるミッション 1.5 に着手しました。これを受けて、去る２０２３年７月２１日に日本 GAT では、全国代表者によるミッション 1.5 キックオフ戦略会議を開催しました。

その中で３５準地区からすでに提出されている地区目標について、ミッション 1.5 ターゲット値に照らし合わせ、地区の会員拡大目標を再度練り直し、提出していただく取り決めが行われました。グローバル・メンバーシップ・アプローチ（GMA）で学んだ事、新クラブ結成、新会員獲得について、地区の現状分析（SWOT 分析：強み、弱み、機会、脅威）に基づき、具体的な活動計画、実現可能な行動計画を誰がどの様に期限付きで実施するかを、国際協会の役職を拝命されていらっしゃる皆様に、改めて考えていただきたいと思います。

■日本の地区目標と現状
今年度の８複合地区３５準地区の地区目標では、新クラブ**５３クラブ**結成、チャーターメンバー１０９５名、**新会員６８２２名**、**退会５４８５名**、**純増２４３２名**となっています。一方、昨年度実績では**１７クラブ結成**、**６５クラブ解散**、**新会員７９２４名**、**退会が１０２９５名**で、**純減２３７１名**となっています。新会員数は目標数に及ばず、退会者数は目標値をはるかに超えており、退会予測が非常に甘い数字と見受けられます。

さらに、会員が**１０名以下のクラブが１０１クラブ**（8 月１６日現在）あり、そのクラブの会員数は計６８５名に及びます。これらの６８５名は、クラブが解散となった場合の退会者予備群と見込まれるため早急に対策が必要であると考えます。

■GMA（グローバル・メンバーシップ・アプローチ）
一方で、GMA に取り組んでいる成果も見られます。３年前、GMA がパイロットとしてスタートする以前の会員純減は約４７００名でしたがパイロット年度で２７２２名の純減にとどまり、マイナスを約５０%に抑える事が出来、更に昨年度は２３７１名の会員減少にとどめる事が出来ました。これは、GMA への取り組みの重要性、必要性を日本のライオンズクラブメンバーが理解し、取り組みが浸透してきた結果によるもので、GMA によって大幅な会員減少に歯止めをかけることができたことの証明でもあります。

■支部結成
また、近年 SPC/FWT チームの努力と成果により、支部結成促進のため並行して活動頂い

た結果、すでに**１５名以上の会員を抱える支部が２６支部**（8 月 16 日現在）あります。これらの支部をクラブに転換し、その存続と成長を支えることで、クラブ結成を期待できるものと思います。さらに、支部結成を各クラブに促し、支援することで、世代間格差や多様な考え方に応じた会員拡大につなげることも可能です。

■今後の GAT 活動について
ミッション 1.5 を成功させるためには、各複合地区 GAT と準地区 GAT チームの意識改革が必要です。これまで GST、GLT、GMT/GET、SPC/FWT のそれぞれに分かれたチーム活動ではなく、一つのチームとして複合地区内、地区内、およびクラブ内での連携活動が必要です。

GST は、奉仕活動を通じて奉仕の喜びを分かち合い、受益者からの感謝の言葉を直接受け取りライオンズクラブメンバーとしての本来の喜びを共有することで会員拡大へ繋げられるよう、有意義な奉仕活動への助言を提供し、主導していきます。

GMT/GET は、チーム全員が新会員の勧誘を行い、新クラブの結成に向けてアクションを起こし、奉仕の喜びを受け取ったメンバーが更に会員増強へ繋げられるよう支援します。

GLT は新たに迎えたメンバーに対する質の高いオリエンテーションの提供と、リーダーシップ育成により更にライオンズクラブメンバーとして多くの事を学び、成長できる機会を提供するだけでなく、ミッション 1.5 達成に向けて日本のライオンズに必要なスキルや知識を特定し、提供することに注力します。

SCP/FWT はこれまでの支部拡大、奉仕を通じての家族会員、女性会員拡大の経験を繋げ、女性会員の更なる活躍を支援するほか多様な会員拡大を支援していきます。

すべての GAT を構成するコーディネーターは、ミッション 1.5 達成のため、GAT としてのワンチーム活動を実施していきます。

■ミッション 1.5 日本における重点事項
１．全てのメンバーが会員拡大に取り組む必要性を理解すると共に、退会防止も並行して取り組む必要性を共通認識として持ち、全てのメンバーが同じ立場でライオンズクラブメンバーである誇りと喜びと感動を共有できるように努めます。

２．多様性の意味を改めて理解し、職業、男女、年齢、地域、国籍を問わず、あらゆる背景の人々から奉仕をしたいと思う仲間を更に拡大し、全てが自己成長に繋がる事を深く理解して活動していきます。

３．新クラブ結成では地域で奉仕活動をされている団体やボランティアグループと共に活動できるようにし、相互理解を深め、ライオンズクラブに入会して頂き活動していけるよう、支部やスペシャリティークラブとして招き入れます。

■リーダーのアカウンタビリティと責任
ミッション 1.5 の取り組みで重視されていることのひとつは、リーダーを務める会員の責任です。ミッション 1.5 では、それぞれの役職者が組織上の責任を果たすだけではなく、各自がライオンズ会員として率先して手本を示すことが求められています。

GAT エリアリーダー、国際理事は全員が自分自身で最低 1 つのクラブを結成すること、自クラブに会員を招へいすることを約束し、このために努力を始めています。クラブ、地区、複合地区で役職を務める会員にも同様の責任感を持って取り組んでいくことが期待されています。

■定期的な進捗確認とコミュニケーション
ミッション 1.5 の達成に向けて重視されているもう 1 つは、クラブ、ゾーン、リジョン、準地区、複合地区の進捗状況を少なくとも月に１回は確認し、コミュニケーションをつなげていくことです。７月２１日の会議で各リーダーにご説明した通り、この月例報告は GAT リーダーに求められている役割の一つで、それぞれのレベルでどのような活動が具体的に実施されているか、行われていないなら目標の修正や行動計画活動計画の練り直し、修正を図り、当初の目標が完全達成出来るように支援していきます。

■月例進捗確認会議のスケジュール
そのために、以下の要領で進捗確認の会議を実施していただき、報告を次のレベルに繋げていただきたいと思います。

- 毎月５日迄にリジョンおよびゾーン・チェアパーソンとクラブ会長との会議
- 毎月１０日迄に RC・ZC と地区 GAT チーム会議
- 毎月１５日迄に地区 GAT と複合地区 GAT 会議
- 毎月２０日迄に複合地区 GAT とエリアリーダー、グループリーダー会議
- 毎月２５日迄にエリアリーダー、グループリーダー、会則地域リーダー会議

会議の形式はバーチャル・リアルを問いません。進捗を確認しコミュニケーションをとることが重要です。

■表彰
ミッション 1.5 のために、国際協会では別紙のとおり様々な表彰を用意していますが、日本においては、さらに、上記会議で報告に基づき、ミッション 1.5 への貢献を四半期ごとに表彰する予定です。

1. 新クラブ結成　エクステンションしたクラブ会長またはゾーンチェアパーソン、もしくは地区ガバナーが対象
2. 新支部結成
   支部を結成したクラブ会長が対象
3. 会員拡大　会員１０名以上純増されたクラブ会長及びスポンサーが対象

７月～９月の達成　１０月に授与
１０月～１２月の達成　１月に授与
１月～３月の達成　　４月に授与
４月～６月の達成　　６月に授与

GAT 日本としてミッション 1.5 の純増目標を毎年達成出来るよう、皆さまと取り組んでまいりたいと思います。

それぞれのレベルでの会議については、それぞれ担当のエリアリーダーから追って個別

に連絡いたします。

また、地区目標の修正、再提出については、gatjapan@lionsclubs.org にお問い合わせください。

宜しくお願いいたします。

GAT 会則地域リーダー　　山田實紘
GAT エリアリーダー　鈴木誓男
GAT エリアリーダー（西日本担当）　松岡勲
GAT エリアリーダー（東日本担当）　小川晶子

ライオンズクラブ国際協会　オセアル調整事務局　局長　マーズ佐子
ライオンズクラブ国際協会　オセアル調整事務局　GAT スペシャリスト　畠山直子